H28.4.21

資料 3

熊本地震について

１．全国市長会の現時点の状況

①　２８年４月１６日に事務局内に、支部、都道府県市長会、国等と連携を取りながら被災市の早期復旧及び復興等を支援するため「平成２８年熊本地震災害支援室」を設置した。

②　現時点では、九州市長会（事務局　鹿児島市総務部総務課）がコーディネートをして、各市から要請のあった水、毛布などを九州の各県から調達している。

③　熊本の北側からのルートと南側からのルートを使って支援物資を届けており、北側のルートは長崎県市長会が、南側のルートは鹿児島県市長会が担当している。

④　人的支援としては、熊本市から水道管の破裂への対応のため、水道技術職員２０名の派遣要請が内閣府から全国市長会と指定都市市長会にあり、指定都市市長会において派遣がなされ、充足した模様。

⑤　２８年４月２０日に、九州各県の市等を除く、全国各市区長に、市役所等の行政機能の回復・維持や、応急危険度判定、避難所の運営、救援物資の仕分け等の要員として、短期的な派遣に向けた事前登録を要請。

⑥　義捐金については、現在まだ災害が続いており、現時点では、具体的な検討に入っていない。

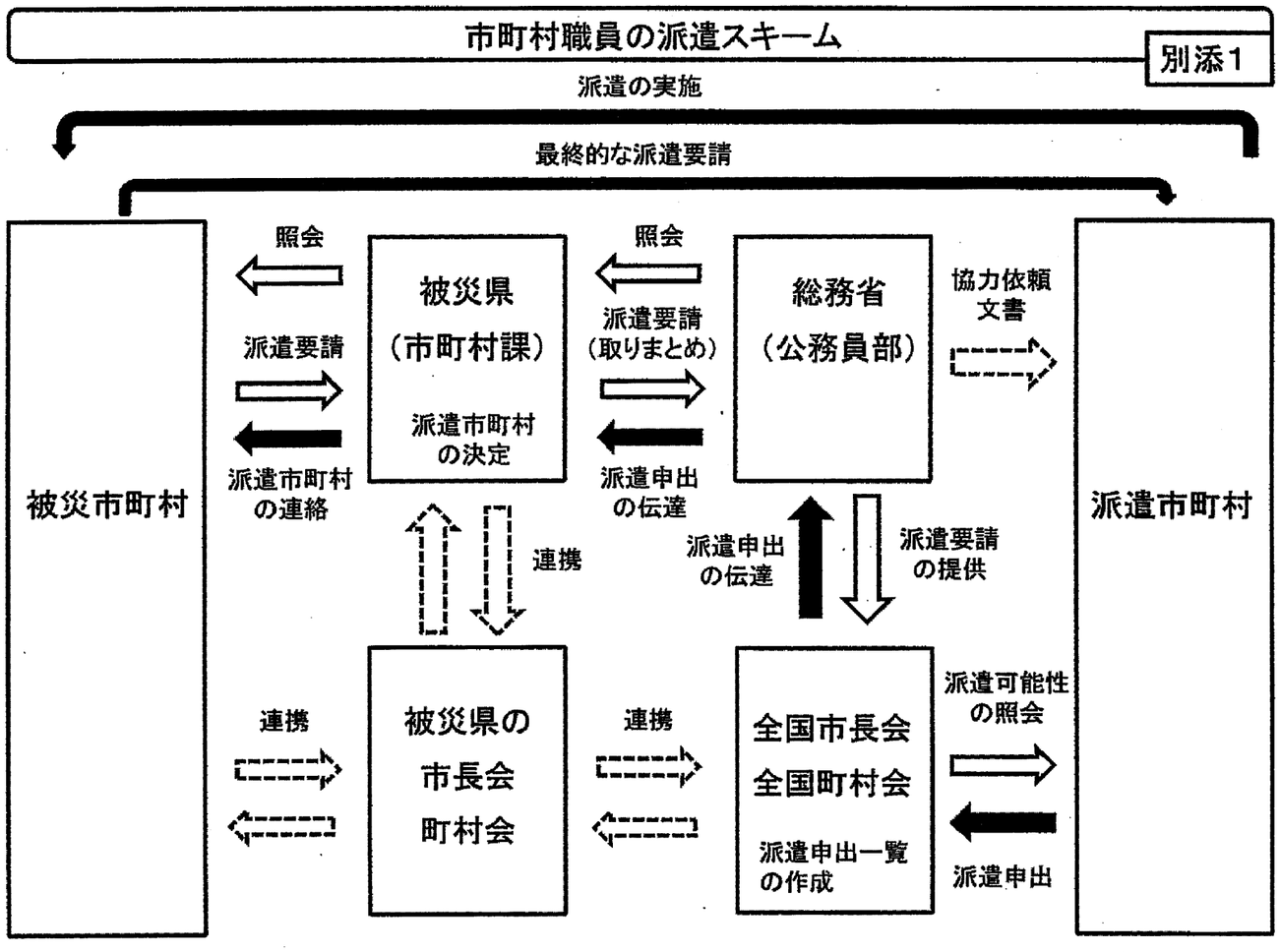
２．愛知県市長会の当面の対応

災害協定あるいは友好都市関係などを通じて、既に被災地支援の活動を展開されている市もあり、県内各市にあっては、今後の支援に向けて、できることは何かと思案あるいは準備しておられることと推察する。

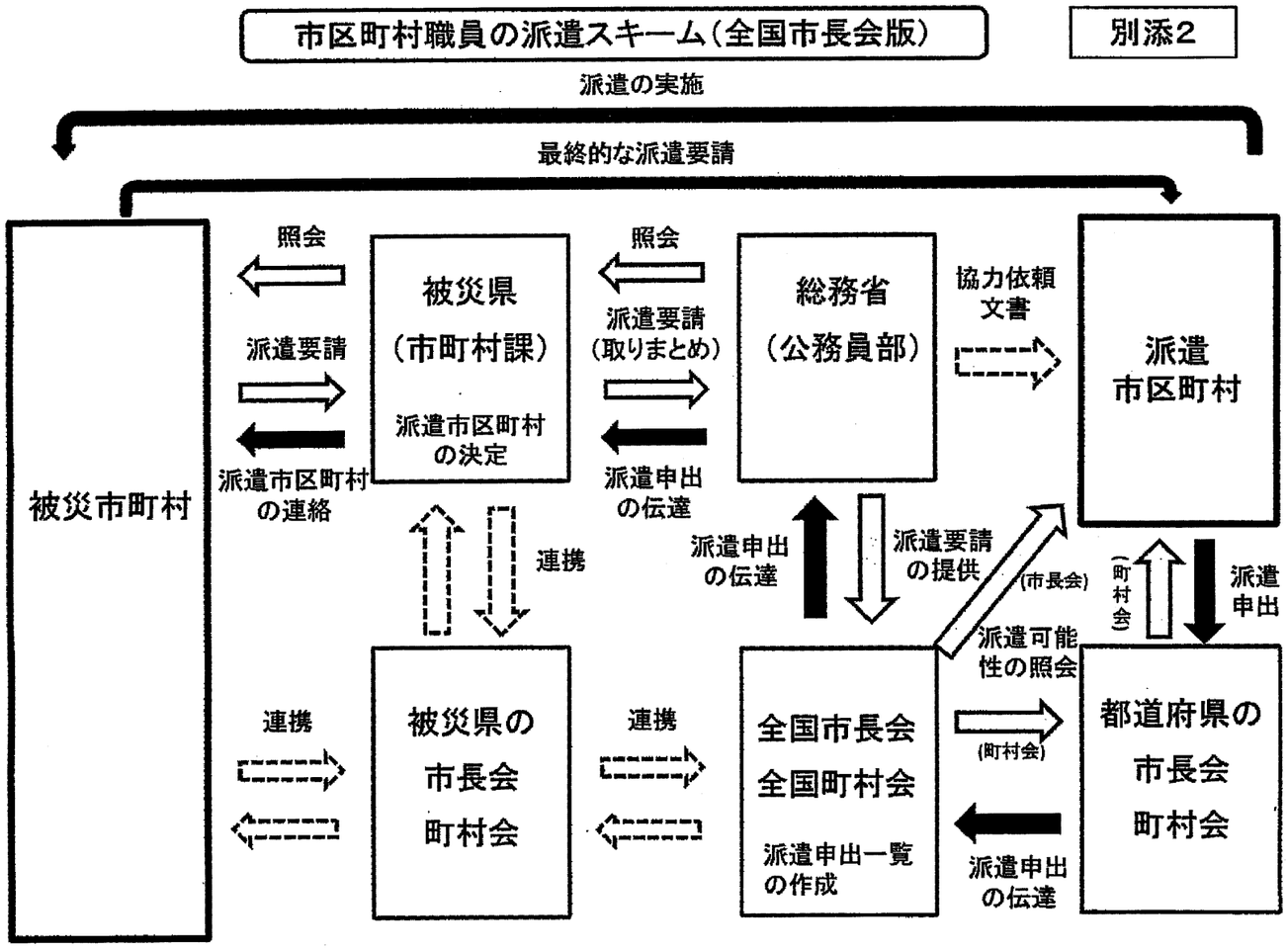
全国市長会においても、先週末に熊本地震災害支援室を立ち上げ、情報収集、連絡調整の業務に当たっている。

こうした状況の中で、本会としても被災地が必要としている支援への対応を第一とし、全国市長会災害支援室から具体的な要請があった場合には、愛知県と調整しながら、東海各県市長会とも連携を図り、役員市長で協議を行い対応を検討する。

○熊本地震


市町村職員の派遣スキーム
別添1
派遣の実施
最終的な派遣要請
被災市町村
照会
派遣要請
派遣市町村の連絡
被災県（市町村課）
派遣市町村の決定
照会
派遣要請（取りまとめ）
派遣申出の伝達
総務省（公務員部）
協力依頼文書
派遣市町村
連携
派遣申出の伝達
派遣要請の提供
連携
被災県の市長会町村会
連携
全国市長会全国町村会
派遣申出一覧の作成
派遣可能性の照会
派遣申出

○東日本大震災


市区町村職員の派遣スキーム（全国市長会版）
別添2
派遣の実施
最終的な派遣要請
被災市町村
照会
派遣要請
派遣市区町村の連絡
被災県（市町村課）
派遣市区町村の決定
照会
派遣要請（取りまとめ）
派遣申出の伝達
総務省（公務員部）
協力依頼文書
派遣市区町村
連携
派遣申出の伝達
派遣要請の提供
(市長会)
(町村会)
派遣申出
派遣可能性の照会
連携
被災県の市長会町村会
連携
全国市長会全国町村会
派遣申出一覧の作成
(町村会)
都道府県の市長会町村会
派遣申出の伝達